

二見地区かわまちづくり協議会 設立趣意書

「水辺」は、散策や水遊びなどの癒しやレクリエーションの場だけではなく、交流・交易の場として、人々の生活と自然の営みが調和しながら地域の歴史や文化を育み、紡いできました。

五條市は、紀伊半島のほぼ中央に位置し、北部は金剛生駒紀泉国定公園、東部は吉野熊野国立公園に指定されるなど、四季折々の美しい姿を醸し出す山々とともに、紀の川（奈良県内の呼称は吉野川、以下「吉野川」）の清らかで豊かな水に恵まれた自然環境を有しています。

その中で、市内の中央地域に位置する二見地区は、吉野川の魅力を感じられる豊かな自然空間が広がっており、心の和む穏やかな景観が形成されています。また、同地区では、多くの人で賑わうイベント「二見漁港魚市線」を継続的に開催するなど、地域住民や関係者が一丸となって、まちの活性化に取り組む地域力が育まれています。

二見地区は、今後、公民がよりいっそう連携し、エリアの潜在的な魅力を引き出すことで、さらに快適で活力のある地区となり、また、周辺地域との相乗効果によって五條市全体の活性化にも寄与していくことができる可能性を有しています。そして、地域交流の拠点を川側へ拡大し、「かわの豊かな自然」と「まちの魅力」が融合することで、新たな賑わい空間の創出が期待できます。

このようなポテンシャルを持つ二見地区において、関係者が集まり、吉野川の清らかな水辺空間と五條市の風土や伝統・文化をまちの資産ととらえ、その価値を最大限に引き出すことで、地区の活力再生及び市民や来訪者の憩いの場の創造を目指し、「二見地区かわまちづくり協議会」を設立します。